

発表者・座長・発言者へのご案内

I. 発表者の皆様へ

1. PC (PowerPoint) を用いての発表について

- ①発表は、PowerPoint を用いた PC プレゼンテーションに限ります。
- ②発表データは「PC 受付」にて発表セッション 30 分前（朝のセッションは 15 分前）までに試写・動作確認を行ってください。（※PC 持込みの場合も必ず、事前に PC 受付に立ち寄り、動作確認を行ってください）
PC 受付：学術総合センター 2F ロビー
10 月 19 日（木） 15：30～19：30
10 月 20 日（金） 9：15～18：00
10 月 21 日（土） 9：15～17：30
- ③動画や音声を含む場合や、Macintosh（Mac OS）でデータを作成された場合は、必ず PC 本体をお持ち込みください。
- ④混雑回避のため、PC 受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。
- ⑤データは最新のウイルス駆除ソフトにてチェックをお済ませの上、ご持参ください。
- ⑥発表データは USB フラッシュメモリに保存してご持参ください。詳しくは後述の【2. データ作成にあたって】をご参照ください。
- ⑦データ破損などのトラブルに備え、発表データのバックアップをご用意ください。
- ⑧データファイル名は【演題番号_氏名】としてください。（例 001_精神太郎）
- ⑨倫理性に配慮し、プライバシーに関する守秘義務を順守してください。また、COI（利益相反）に関しては、日本精神神経学会の指針を参照し、冒頭スライドに開示してください。
- ⑩発表時のスライド進行は舞台上のキーボードを使用し演者自身で行ってください。
- ⑪会場内左手側前方に「次演者席」を設けています。ご自身の発表 10 分前までにご着席ください。
- ⑫お預かりしたデータは大会終了後、事務局で責任をもって消去いたします。

2. データ作成にあたって

- ①発表データは PowerPoint で作成をお願いします。
※PowerPoint の「発表者ツール」は使用できません。発表原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ②発表データは Office365 のバージョンで作成してください。
- ③フォントは OS 標準のみご使用ください。
日本語：MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・MSP 明朝
英語：Times New Roman・Arial・Arial Black・Century・Century Gothic
※上記以外のバージョン、フォントで作成されたデータは、レイアウト崩れなど表示に不具合が発生することがあります。
- ④スライドのサイズは 16：9 を推奨いたします。
- ⑤発表データは、作成に使用した PC 以外でも事前に動作確認を行い、文字化け・レイアウト崩れなどが発生せずにデータを読み込めることを必ず確認してください。

3. PC 本体持込の際のお願い

- ①動画や音声を含む場合、および Macintosh を使用される方は、必ず PC 本体をお持ち込みください。
- ②PC の故障などのトラブルに備え、必ずデータのバックアップをご用意ください。
- ③PC 本体をお持ち込みになる場合は、PC 受付にて動作確認後、セッション開始 30 分前までに PC をご自身で各会場左側前方の PC オペレーター席へお持ちください。発表終了後、PC オペレーター

席にてPCを返却いたします。

- ④ PC受付にて事前の映像チェックを必ず行ってください。
- ⑤ PCの機種やOSにより映像の外部出力設定方法が異なりますので、お持ち込みのPCが映像の外部出力に対応可能かどうかを事前にご確認ください。
- ⑥ 会場で用意するPCケーブルコネクタの形状はHDMIです。変換コネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。
- ⑦ スクリーンセーバー、ウイルスチェック、並びに省電力設定はあらかじめ解除しておいてください。解除されていないと発表中にスクリーンセーバー等が作動してしまうことがあります。
- ⑧ 再起動が必要になる場合がありますので、パスワード入力はあらかじめ「不要」に設定してください。
- ⑨ コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。バッテリーのみで駆動している場合、トラブルの原因になることがあります。
- ⑩ 動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。

4. 発表時間について

- ・ 指定セッション（シンポジウム等）：個別にご案内いたします。
- ・ ワークショップ：1演題口演18分、各演者発表後に総合討論を実施いたします。
- ・ 一般演題：1演題25分（口演18分、質疑応答7分）
時間厳守でお願いいたします。
演者の方は前発表者の発表が始まりましたら速やかに「次演者席」にお座りください。

5. 大会終了後の学会誌「臨床精神病理」掲載用の原稿執筆について

講演・口演内容は学会誌に掲載されます。下記要領で発表要旨の原稿をご提出ください。

① 特別講演、教育講演、大会長講演、シンポジウム

保存形式：原稿はMSWord形式

字 数：8,000字以内

締 切：別途「臨床精神病理」編集委員会より演者の方に直接ご連絡申し上げます。

※別途星和書店より執筆依頼・要項をお届けいたします。

② ワークショップ、一般演題の発表要旨

保存形式：原稿はMSWord形式

字 数：タイトル、所属、著者氏名を含め1,000字以内（厳守）

締 切：2023年11月30日（厳守）

※提出様式・送付先

メールにてMSWord形式のファイルを添付の上、下記までお送りください。

〒168-0074 東京都杉並区上高井戸1-2-5

星和書店「臨床精神病理」担当 岡部

E-mail：okabe@seiwa-pb.co.jp

TEL：03-3329-0033 FAX：03-5374-7185

Ⅱ. 座長の先生へ

1. 座長の先生は、ご担当のセッション開始 15 分前までに次座長席にお越しください。
2. 各セッションの進行については一任いたします。なお、全体プログラムの進行の都合がございますので、時間厳守をお願いいたします。

Ⅲ. 発言者の方へ

挙手したのち座長の許可を得た上で、所属と氏名を述べ、簡潔に論点を絞ってご発言ください。